



## セクション1: 物質/混合物および会社/事業体の識別

- 1.1 製品識別子: イントラエコバス  
その他の身元確認手段:  
UFI: GS00-V0W2-M00Q-084D 1.2 物  
質または混合物の関連する特定された用途および推奨されない用途:  
関連する用途: 動物のケアのための動物衛生製品。専門家のみ対象。  
推奨されない使用法: このセクションまたはセクション7.3で指定されていないすべての使用法
- 1.3 安全データシートの供給元の詳細:  
イントラケアBV  
Voltaweg 4  
5466 AZ Veghel - オランダ 電話: +31(0)413  
354105 sds@intracare.nl
- 1.4 緊急電話番号: 電話: +44 1235 239 670 Carechem 24h International (ヨーロッパ)  
電話: +31(0)413 354105 Intracare BV (月～金 8:00～17:00)

## セクション2: 危険の特定

- 2.1 物質または混合物の分類:
- CLP 規則 (EC) No 1272/2008: この製品の分類は、CLP  
規則 (EC) No 1272/2008 に従って実施されています。  
水生慢性有害性3: 水生環境に対する有害性、長期的有害性、区分3、H412 眼に対する損傷性1: 重篤な眼の損傷、区分1、H318 皮膚  
腐食性1: 皮膚腐食性、区分1、H314 2.2 ラベル要素:
- CLP規則 (EC)第1272/2008号:  
危険
- 
- 危険有害性情報:  
水生慢性毒性 3: H412 - 長期にわたる影響により水生生物に有害。  
皮膚腐食性1: H314 - 重篤な皮膚の火傷および眼の損傷を引き起こす。  
注意事項: P260: 粉塵/煙/ガス/ミスト/  
蒸気/スプレーを吸入しないでください。  
P261: 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けてください。  
P264: 取り扱い後は手をよく洗ってください。P271:  
屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。  
P273: 環境への放出を避けること。  
P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。  
P301+P330+P331: 飲み込んだ場合: 口をすすぐ。無理に吐かせないこと。  
P303+P361+P353: 皮膚 (または髪)に付着した場合: 汚染された衣類を直ちにすべて脱いでください。皮膚を水またはシャワーで洗い流してください。  
P304+P340: 吸入した場合: 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。  
P305+P351+P338: 目に入った場合: 数分間水で注意深く洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けて  
ください。  
P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当を受ける。  
P362: 汚染された衣服を脱ぐ。  
P362+P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用前に洗濯してください。  
P363: 汚染された衣類を再使用前に洗濯してください。  
P403+P233: 換気の良い場所に保管してください。容器をしっかりと閉めてください。  
P405: 施錠して保管してください。  
P501: 内容物/容器を地方/地域/国/国際規制に従って廃棄してください。  
補足情報: EUH071: 呼吸器系に対して腐  
食性があります。  
分類に寄与する物質



## セクション 2: 危険の特定 (続き)

乳酸 (CAS: 50-21-5)

型式: GS00-V0W2-M00Q-084D

## 2.3 その他の危険:

製品は PBT/vPvB 基準を満たしていません 内分泌かく乱特性: 製品は基準を満たしていません。

## セクション 3: 構成/成分情報

## 3.1 物質:

該当なし

## 3.2 混合物:

化学的説明: 添加剤と銅化合物からなる混合物

コンポーネント:

規則 (EC) No 1907/2006 の付属書 II (ポイント 3) に従い、製品には次のものが含まれています。

識別	化学名/分類	集中
CAS: 50-21-5 EC: 200-018-0 索引: 該当なし 連絡先: 01-2119548400-48-XXXX	乳酸 <sup>1</sup> 自己分類 規則 1272/2008 眼に対する重篤な損傷 1: H318; 皮膚腐食性 1C: H314 - 危険	25 - <50 % 
CAS: 5949-29-1 EC: 611-842-9 索引: 該当なし 到着: 該当なし	クエン酸一水和物 <sup>1</sup> 自己分類 規則 1272/2008 眼刺激性 2: H319; STOT SE 3: H335 - 警告	2.5 - <5% 
CAS番号: 4468-02-4 EC: 224-736-9 索引: 該当なし 連絡先: 01-2120766672-46-XXXX	ビス(D-グルコン酸-O1,O2)亜鉛 <sup>1</sup> 自己分類 規則 1272/2008 水生環境急性毒性 1: H400; 水生環境慢性毒性 1: H410; 眼に対する重篤な損傷 1: H318 - 危険	<1% 

<sup>1</sup> 規則 (EU)第2020/878号に定められた基準を満たす、健康または環境に危険を及ぼす物質

物質の危険性に関する詳しい情報については、セクション 11、12、および 16 を参照してください。

## セクション 4: 応急処置

## 4.1 応急処置の説明: この製品のSDSを提示して、直ちに医

師の診察を要請してください。

吸入の場合:

この製品は吸入による危険物として分類されていません。ただし、中毒症状が現れた場合は、影響を受けた人を暴露場所から移動させ、きれいな空気を与え、安静にしておくことをお勧めします。症状が続く場合は、医師の診察を受けてください。

皮膚接触の場合: 汚染さ

れた衣服や履物を脱がせ、適切な場合は、大量の冷水と中性石鹸で皮膚を洗い流すか、影響を受けた人のシャワーを浴びてください。重症の場合は医師の診察を受けてください。製品が火傷や凍傷を引き起こした場合は、衣服を脱がせないでください。皮膚に付着すると、損傷が悪化する可能性があります。皮膚に水疱ができた場合は、感染のリスクが高まるため、決して破ってはいけません。

目に入った場合: ぬ

るま湯で少なくとも 15 分間目をよく洗い流してください。影響を受けた人が目をこすったり閉じたりしないでください。

負傷者がコンタクトレンズを使用している場合は、コンタクトレンズが目には付いていない場合を除き、コンタクトレンズを外す必要があります。コンタクトレンズが目には付いている場合は、さらなる損傷を引き起こす可能性があります。いずれの場合も、洗浄後、製品のSDSを持ってできるだけ早く医師に相談してください。

飲み込んだ場合/誤飲した場合: この

製品のSDSを提示して、直ちに医療援助を要請してください。胃から排出されると、主な消化管の粘液に有害であり、吸入すると呼吸器系に損傷を与える恐れがあるため、無理に吐かせないでください。飲み込んだときに口や喉が影響を受けている可能性があるため、口や喉をすすいでください。意識を失った場合は、医師の監督がない限り、経口投与しないでください。影響を受けた人を安静にしてください。



印刷: 2024年12月11日

編集日: 2024/08/28

バージョン: 1

#### 第4章 応急処置 (続き)

##### 4.2 急性および遅発性の最も重要な症状および影響:

急性影響と遅発性影響についてはセクション 2 と 11 に示されています。

##### 4.3 直ちに医師の診察や特別な治療が必要であることを示すもの:

関連性なし

#### 第5章 消火対策

##### 5.1 消火剤: 適切な消火剤:製品は、通常

の保管、取り扱い、使用条件下では不燃性で

す。不適切な取り扱い、保管、使用の結果として燃焼した場合は、防火システムに関する規制に従って、多価粉末消火器 (ABC 粉末) を使用することをお勧めします。

不適切な消火剤:

該当なし

##### 5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性:

燃焼または熱分解の結果、非常に有毒になる可能性のある反応性副産物が生成され、その結果、深刻な健康リスクをもたらす可能性があります。

##### 5.3 消防士へのアドバイス:

火災の規模によっては、完全な防護服と自給式呼吸器 (SCBA) の使用が必要になる場合があります。指令 89/654/EC に従って、最低限の緊急設備と機器 (防火ブランケット、携帯用救急キットなど) を用意しておく必要があります。

追加規定: 社内緊急時対応計画

および事故やその他の緊急事態発生後の対応に関する情報シートに従って行動してください。発火源をすべて排除してください。火災が発生した場合は、高温により燃焼、爆発、または BLEVE の影響を受けやすい製品の保管容器およびタンクを冷却してください。消火に使用した製品が水性媒体にこぼれないようにしてください。

#### 第6章 偶発的な漏出に対する措置

##### 6.1 個人的予防措置、保護具および緊急時手順:

緊急対応要員以外の場合: この作業を行う

人々に追加のリスクがない限り、漏れを隔離してください。漏れた製品との接触を防ぐために、個人用保護具を使用する必要があります (セクション 8 を参照)。エリアから避難し、保護具を持たない人を立ち入らせないでください。

緊急対応者向け: 保護具を着用してくだ

さい。保護されていない人を近づけないでください。セクション 8 を参照してください。

##### 6.2 環境予防措置: 水性媒体へのいかなる種類の

流出も絶対に避けてください。製品は適切に吸収された状態で密閉容器に収容してください。一般の人々や環境に暴露した場合は、関係当局に通知してください。

##### 6.3 封じ込めと浄化の方法と材料:

推奨されるもの:

砂または不活性吸収剤を使用して流出物を吸収し、安全な場所に移動してください。おがくずやその他の可燃性吸収剤に吸収させないでください。廃棄に関する懸念事項については、セクション 13 を参照してください。

##### 6.4 他のセクションへの参照:

セクション 8 と 13 を参照してください。

#### セクション 7 : 取り扱いと保管

##### 7.1 安全な取り扱いのための注意事項:

A. 安全に使用するための一般的な注意事項



## セクション 7: 取り扱いと保管 (続き)

手動で重量物を取り扱う場合の産業リスクの防止に関する現行の法律を遵守してください。  
秩序と清潔さを保ち、安全な方法で処分してください（セクション 6）。

### B.- 火災および爆発の防止に関する技術的推奨事項

製品は、通常の保管、取り扱い、使用条件下では不燃性です。低速で移送することをお勧めします。  
可燃性製品に影響を及ぼす可能性のある静電気の発生を避けるため。詳細についてはセクション10を参照してください。  
避けるべき条件と材料。

### C.- 一般的な労働衛生に関する技術的勧告

作業中は飲食をせず、作業後は適切な洗浄剤で手を洗ってください。

### D.- 環境リスクを防ぐための技術的推奨事項

この製品は環境に危険を及ぼすため、汚染されたエリア内での使用をお勧めします。  
流出した場合に備えてバリアを制御し、近くに吸収材を配置します。

## 7.2 不適合性を含む安全な保管条件:

### A.- 特定の保管要件

涼しく乾燥した換気の良い場所に保管してください。

### B.- 保管の一般条件

熱源、放射線、静電気、食品との接触を避けてください。詳細については、サブセクション10.5を参照してください。

## 7.3 具体的な最終用途:

すでに指定された指示を除いて、この製品の使用に関して特別な推奨事項を提供する必要はありません。  
製品。

## セクション 8: 暴露管理/個人保護

### 8.1 制御パラメータ:

職場で職業暴露限界を監視する必要がある物質（欧州OEL、国固有のものではない）

立法):

製品に含まれる物質には職業上の暴露限度は適用されない。

### DNEL（労働者）:

識別		短時間露出		長期露出	
		全身的	地元	全身的	地元
乳酸 CAS番号: 50-21-5 EC: 200-018-0	オーラル	関連性なし	関連性なし	関連性なし	関連性なし
	皮膚	関連性なし	関連性なし	関連性なし	関連性なし
	吸入	関連性なし	592 mg/m <sup>3</sup>	関連性なし	592 mg/m <sup>3</sup>

### DNEL（一般人口）:

識別		短時間露出		長期露出	
		全身的	地元	全身的	地元
乳酸 CAS番号: 50-21-5 EC: 200-018-0	オーラル	関連性なし	関連性なし	関連性なし	関連性なし
	皮膚	関連性なし	関連性なし	関連性なし	関連性なし
	吸入	関連性なし	296 mg/m <sup>3</sup>	関連性なし	関連性なし

### PNEC:

識別				
クエン酸一水和物 CAS番号: 5949-29-1 電話番号: 611-842-9	標準	1000 mg/L	淡水	0.44 mg/L
	土壌	33.1 mg/kg	海水	0.044 mg/L
	間欠	関連性なし	堆積物（淡水）	34.6 mg/kg
	オーラル	関連性なし	堆積物（海水）	3.46 mg/kg
ビス(D-グルコン酸-01,02)亜鉛 CAS番号: 4468-02-4 EC: 224-736-9	標準	0.3624 mg/L	淡水	0.0544 mg/L
	土壌	181.2 mg/kg	海水	0.0425 mg/L
	間欠	関連性なし	堆積物（淡水）	341.5 mg/kg
	オーラル	関連性なし	堆積物（海水）	188.9 mg/kg

### 8.2 露出制御:

A.- 個人用保護具などの個人保護対策



## セクション8 : 暴露管理/個人保護 (続き)



予防措置として、対応する<<CE

マーキング>>はEU規則2016/425に準拠しています。個人用保護具（保管、使用方法、清掃、メンテナンス、保護クラスなど）については、メーカーが提供する情報リーフレットを参照してください。詳細については、詳細は7.1節を参照。ここに含まれるすべての情報は推奨事項であり、会社が追加的な対策を講じているかどうかは不明であるため、労働リスク防止サービスには適用されない。

### B.- 呼吸器の保護



霧が発生した場合、または職業暴露限界を超えた場合には、保護具の使用が必要になります。

### C.- 手の保護





アイコン	説明	ラベリング	CEN規格	備考
 必須の手保護	使い捨てではない化学薬品保護手袋		EN ISO 374-1:2016+A1:2018 EN 16523-1:2015+A1:2018 EN ISO 21420:2020	ブレイクスルータイムは、製造業者は、製品が使用されている間は、保護カバーを使用しないでください。製品が接触した後のクリーム皮付き。

製品は複数の物質の混合物であるため、手袋の素材の抵抗を事前に計算することはできません。完全な信頼性が保証されていないため、適用前に確認する必要があります。

### D.- 目と顔の保護

アイコン	説明	ラベリング	CEN規格	備考
 必須の顔保護	フェイスシールド		EN 166:2002 UNE-EN ISO 18526-1 al 4:2020 UNE-EN ISO 18526-1 al 4:2020 EN ISO 4007:2018	毎日清掃し、定期的に消毒してください。メーカーの指示に従ってください。飛び散る危険があります。

### E.- 身体の保護

アイコン	説明	ラベリング	CEN規格	備考
 必須完了身体保護	使い捨て衣類 化学物質に対する保護 リスク		EN 13034:2005+A1:2009 UNE-EN ISO 18526-1 al 4:2020 EN ISO 13982-1:2005/A1:2011 EN ISO 6529:2013 EN ISO 6530:2005 EN 464:1995	専門家による使用のみ。定期的に清掃してください。製造元の指示に従ってください。
 必須の足保護	安全靴 化学物質に対する保護 リスク		EN ISO 20345:2022 EN 13832-1:2019	ブーツが劣化の兆候を示したら交換してください。

### F.- 追加の緊急措置

緊急措置	標準	緊急措置	標準
 緊急シャワー	ANSI Z358-1 ISO 3864-1:2011, ISO 3864-4:2011	 洗眼ステーション	12,899から ISO 3864-1:2011, ISO 3864-4:2011

### 環境曝露制御:

環境保護に関するコミュニティの法律に従い、環境汚染を避けることが推奨されます。製品とその容器の両方がごぼれる。詳細については、7.1.D項を参照。

### 揮発性有機化合物:

指令 2010/75/EU に関して、この製品には次の特性があります。

VOC (供給) :20°C	0.93 % 重量
におけるVOC密度 :平均炭素	10.7kg/m <sup>3</sup> (10.7g/L)
数 :平均分子量 :	3
	60.1g/mol



## セクション9 :物理的および化学的性質

## 9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報:

詳細については、製品データシートを参照してください。

外観:

20°Cにおける物理的状態:

液体

外観:

利用不可

色:

 緑

臭い:

として

臭気閾値:

関係ありません\*

ボラティリティ:

大気圧での沸点:

120°C

20°Cにおける蒸気圧:

2171 井戸

50°Cにおける蒸気圧:

11439.81Pa(11.44kPa)

20°Cでの蒸発率:

関係ありません\*

製品説明:

20°Cでの密度:

1150 kg/m<sup>3</sup>

20°Cにおける相対密度:

1,15

20°Cにおける動粘度:

1,23 CP

20°Cにおける動粘度:

1.13 mm<sup>2</sup>/秒

40°Cにおける動粘度:

関係ありません\*

集中:

関係ありません\*

pH:

約1.5 (100%時)

20°Cにおける蒸気密度:

関係ありません\*

n-オクタノール/水分分配係数 20 °C:

関係ありません\*

20°Cでの水への溶解度:

関係ありません\*

溶解性特性:

関係ありません\*

分解温度:

関係ありません\*

融点/凝固点:

関係ありません\*

可燃性:

引火点:

不燃性 (>60°C)

可燃性 (固体、ガス) :

関係ありません\*

自然発火温度:

399°C

燃焼下限値:

関係ありません\*

燃焼上限:

関係ありません\*

粒子特性:

平均等価直径:

該当なし

## 9.2 その他の情報:

物理的危険クラスに関する情報:

爆発性:

関係ありません\*

酸化特性:

関係ありません\*

金属に対して腐食性:

関係ありません\*

燃焼熱:

関係ありません\*

エアロゾル - 可燃性物質の総割合 (質量比)

関係ありません\*

コンポーネント:

その他の安全特性:

20°Cでの表面張力:

関係ありません\*

\*製品の性質上、危険性に関する情報は提供されないため、関連がありません。



印刷: 2024年12月11日

編集日: 2024/08/28

バージョン: 1

## 第9章 物理的および化学的性質 (続き)

屈折率: 関係ありません\*

\*製品の性質上、危険性に関する情報は提供されないため、関連がありません。

## セクション10 :安定性と反応性

## 10.1 反応性:

製品は推奨される保管条件下で安定しているため、危険な反応は予想されません。セクション7を参照してください。  
安全データシート。

## 10.2 化学的安定性:

指定された保管、取り扱い、使用条件下では化学的に安定しています。

## 10.3 危険な反応の可能性:

指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は発生しないと考えられます。

## 10.4 避けるべき条件:

室温での取り扱いおよび保管に適用可能:

衝撃と摩擦	空気との接触	気温の上昇	日光	湿度
適用できない	適用できない	適用できない	適用できない	適用できない

## 10.5 不適合材料:

酸	水	酸化物質	可燃性物質	その他
適用できない	適用できない	注意事項	適用できない	アルカリや強塩基を避ける

## 10.6 危険な分解生成物:

具体的な分解生成物については、10.3、10.4、10.5節を参照してください。分解条件に応じて、  
二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、一酸化炭素、その他の有機化合物など、化学物質の複雑な混合物が放出される可能性があります。

## セクション11 :毒性情報

## 11.1 規則(EC) No 1272/2008で定義されている危険クラスに関する情報:

製品自体の毒性特性に関する実験情報は入手できない。

## 危険な健康への影響:

反復的、長期的、または推奨される職業暴露限界を超える濃度での暴露の場合、  
曝露の方法によっては、健康に悪影響が生じる可能性があります。

## A- 摂取 (急性影響) :

- 急性毒性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。分類基準は、  
摂取すると危険です。詳細についてはセクション3を参照してください。
- 腐食性/刺激性: 腐食性の製品なので、飲み込むと火傷を負い、組織が破壊されます。詳細については、  
皮膚接触による二次的影響についてはセクション2を参照してください。

## B- 吸入 (急性作用) :

- 急性毒性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。分類されている物質が含まれていないためである。  
吸入すると危険です。詳細についてはセクション3を参照してください。
- 腐食性/刺激性: 呼吸器官に対して腐食性がある

## C- 皮膚や目への接触 (急性影響) :

- 皮膚との接触: 何よりも、あらゆる厚さの生地が破壊され、火傷を負う可能性があるため、皮膚との接触が起こる可能性があります。  
二次的影響の詳細については、セクション2を参照してください。
- 目に入った場合: 接触すると重篤な目の損傷を引き起こします。

## D-CMR 効果 (発がん性、変異原性、生殖毒性):

- 発がん性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。分類されている物質が含まれていないためである。  
前述の影響により有害であると見なされます。詳細については、セクション3を参照してください。  
IARC: プロパン-2-オール (3)
- 変異原性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。  
この効果は危険です。詳細についてはセクション3を参照してください。
- 生殖毒性: 入手可能なデータに基づくと、物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。  
この影響により危険物として分類されています。詳細についてはセクション3を参照してください。



## セクション 11: 毒性情報 (続き)

## E-感作用:

- 呼吸器: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。分類基準として分類される物質が含まれていない。感作用を伴う危険物質です。詳細についてはセクション 3 を参照してください。
- 皮膚: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。分類基準として分類される物質が含まれていない。この効果は危険です。詳細についてはセクション 3 を参照してください。

## F-特定標的臓器毒性 (STOT) - 単回暴露:

- 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていません。ただし、この製品には、有害物質として分類されている物質が含まれています。吸入。詳細についてはセクション3を参照してください。

## G-特定標的臓器毒性 (STOT) - 反復暴露:

- 特定標的臓器毒性 (STOT) - 反復暴露: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。この影響により有害と分類される物質は含まれていません。詳細については、セクション 3 を参照してください。
- 皮膚: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていない。分類基準として分類される物質が含まれていない。この効果は危険です。詳細についてはセクション 3 を参照してください。

## H- 吸引性呼吸器有害性:

- 入手可能なデータに基づくと、有害物質が含まれていないため、分類基準を満たしていません。この効果については、セクション 3 を参照してください。

## その他の情報:

関連性なし

## 物質に関する特定の毒性情報:

識別	急性毒性		属
	経口	吸入	
クエン酸一水和物 CAS番号: 5949-29-1 電話番号: 611-842-9	LD50	3000mg/kg	おすみ
	LD50	>5000 mg/kg	
	LC50	>5mg/L	
乳酸 CAS番号: 50-21-5 EC: 200-018-0	LD50	3543 mg/kg	おすみ
	LD50	>2000 mg/kg	
	LC50	>20 mg/L	
ビス(D-グルコン酸-O1,O2)亜鉛 CAS番号: 4468-02-4 EC: 224-736-9	LD50	5500 mg/kg	おすみ
	LD50	>2000 mg/kg	
	LC50	>5mg/L	

## 11.2 その他の危険に関する情報:

内分泌かく乱作用

内分泌かく乱特性: 製品は基準を満たしていません。

その他の情報

関連性なし

## セクション12 :生態学的情報

製品自体の生態毒性特性に関する実験情報は入手できない。

水生生物に有害であり、その影響は長期にわたり持続します。

## 12.1 毒性:

## 急性毒性:

識別	集中		種	属
	LC50	EC50		
乳酸 CAS番号: 50-21-5 EC: 200-018-0	LC50	130 mg/L (96時間)	オンコルヒュククス・ミキス	魚
	EC50	250 mg/L (48時間)	ミジンコ	甲殻類
	EC50	関連性なし		
ビス(D-グルコン酸-O1,O2)亜鉛 CAS番号: 4468-02-4 EC: 224-736-9	LC50	11.12 mg/L (96時間)	オンコルヒュククス・ミキス	魚
	EC50	22.8 mg/L (48時間)	ミジンコ	甲殻類
	EC50	0.26 mg/L (72時間)	シュードキルチネリエラ・サブカピタータ	藻類

## 12.2 持続性と分解性:

物質固有の情報:





## セクション 12: 生態学的情報 (続き)

識別	分解性 0.45 g		生分解性	
	項目	値	項目	値
乳酸 CAS番号: 50-21-5 EC: 200-018-0	BOD5	O2/g	集中	4mg/L
	代添試験	0.9 g O2/g	期間	20日間
	BOD5/COD	0,5	% 生分解性	50 %
クエン酸一水和物 CAS番号: 5949-29-1 電話番号: 611-842-9	BOD5	関連性なし	集中	関連性なし
	代添試験	関連性なし	期間	5日間
	BOD5/COD	関連性なし	% 生分解性	72 %
ビス(D-グルコン酸-O1,O2)亜鉛 CAS番号: 4468-02-4 EC: 224-736-9	BOD5	関連性なし	集中	3mg/L
	代添試験	関連性なし	期間	28日
	BOD5/COD	関連性なし	% 生分解性	89 %

## 12.3 生体蓄積性:

物質固有の情報:

識別	生体蓄積の可能性	
	項目	値
クエン酸一水和物 CAS番号: 5949-29-1 電話番号: 611-842-9	BCF	3
	パウログ	-1.64
	潜在的	低い
ビス(D-グルコン酸-O1,O2)亜鉛 CAS番号: 4468-02-4 EC: 224-736-9	BCF	
	パウログ	-7.41
	潜在的	

## 12.4 土壤中の移動性:

識別	吸収/脱着		ボラティリティ	
	項目	値	項目	値
乳酸 CAS番号: 50-21-5 EC: 200-018-0	コック	20.9	ヘンリー	0E+0 Pa・m <sup>3</sup> /モル
	結論	非常に高い	乾燥した土壌	いいえ
	表面張力	3,882E-2 N/m (25 °C) 湿った土壌		いいえ
クエン酸一水和物 CAS番号: 5949-29-1 電話番号: 611-842-9	コック	3.1	ヘンリー	4.3E-14Pa・m <sup>3</sup> /mol
	結論	非常に高い	乾燥した土壌	いいえ
	表面張力	関連性なし	湿った土	いいえ

## 12.5 PBTおよびvPvB評価の結果:

製品はPBT/vPvB基準を満たしていません

## 12.6 内分泌かく乱作用:

内分泌かく乱特性: 製品は基準を満たしていません。

## 12.7 その他の副作用:

記載なし

## セクション13 :廃棄に関する考慮事項

## 13.1 廃棄物の処理方法:

コード	説明	廃棄物の分類 (EU規則) No 1357/2014)
16 05 08*	有害物質を含む、または有害物質を含む廃棄有機化学物質	危険

廃棄物の種類 (規則 (EU)No 1357/2014) :

HP14 生態毒性、HP8 腐食性

廃棄物管理 (処分と評価) :

付属書1および付属書に従った評価および廃棄作業については、認定廃棄物サービス管理者に相談してください。

2 (指令2008/98/EC)。コードの15 01 (2014/955/EC)に基づき、コンテナが直接接触していた場合

製品に問題がない場合は、実際の製品と同じ方法で処理されます。そうでない場合は、非有害残留物として処理されます。

廃棄物は排水溝に捨てないでください。6.2 項を参照してください。

廃棄物管理に関する規制:

規則 (EC)No 1907/2006 (REACH)の付属書IIIに従って、廃棄物に関するコミュニティまたは州の規定

管理が記載されている

共同体法: 指令 2008/98/EC、2014/955/EU、規則 (EU) No 1357/2014



## セクション 14: 輸送情報

## 陸上による危険物の輸送:

## ADR 2023 および RID 2023 に関して:



14.1 国連番号またはID番号: UN3265

14.2 国連輸送名: 有機酸性液体腐食性物質（乳酸）

14.3 輸送危険物クラス: 8

ラベル: 8

14.4 包装グループ: 14.5 環境

II

危険性:

いいえ

14.6 ユーザーのための特別な注意事項

特別規制:

274

トンネル制限コード:

なし

物理化学的性質:

セクション9を参照

数量限定:

リットル

14.7 ばら積み海上輸送

関連性なし

IMOによると

楽器:

## 危険物の海上輸送:

## IMDG 41-22に関して:



14.1 国連番号またはID番号: UN3265

14.2 国連輸送名: 有機酸性液体腐食性物質（乳酸）

14.3 輸送危険物クラス: 8

ラベル: 8

14.4 包装等級: 14.5 海洋汚染

II

物質: 14.6 使用者に対する特別な

いいえ

注意事項

特別規制:

274

EmS コード:

FA、SB

物理化学的性質:

セクション9を参照

数量限定:

リットル

分離グループ:

SGG1

14.7 ばら積み海上輸送

関連性なし

IMOによると

楽器:

## 航空による危険物の輸送:

## IATA/ICAO 2024に関して:



14.1 国連番号またはID番号: UN3265

14.2 国連輸送名: 有機酸性液体腐食性物質（乳酸）

14.3 輸送危険物クラス: 8

ラベル: 8

14.4 包装グループ: 14.5 環境

II

危険性:

いいえ

14.6 ユーザーのための特別な注意事項

物理化学的性質:

セクション9を参照

14.7 ばら積み海上輸送

関連性なし

IMOによると

楽器:

## セクション 15: 規制情報

15.1 物質または混合物に特有の安全、健康および環境に関する規制/法律:



## セクション 15: 規制情報 (続き)

- 第95条、規則 (EU)第528/2012号 :関連なし
- 規則(EC) No 1907/2006 (REACH)に基づく認可候補物質: 該当なし
- オゾン層を破壊する物質に関する規則 (EU)No 2024/590 :関連なし
- 有害化学製品の輸出入に関する規則 (EU)第649/2012号 :関連なし
- REACHの付属書XIV (「認可リスト」)に含まれる物質と期限: 該当なし

セベソ III:

関連性なし

特定の危険な物質および混合物の商業化および使用に関する制限 (REACH 付属書 XVII など) :次の用途には使用しないでください: - 異なる位相によって光や色の効果を生み出す

すことを目的とした装飾品

(装飾用ランプや灰皿など)、- トリックやジョーク、- 1人以上の参加者が参加するゲーム、または装飾的な側面があっても、そのような用途で使用されることを目的としたあらゆる物品。

人や環境の保護に関する具体的な規定:この製品の取り扱い、使用、保管、廃棄に必要なリスク防止対策を

確立するために、職場固有のリスク評価を実施する基礎として、この安全データシートに記載されている情報を使用することが推奨されます。

その他の法律:製品は業界

法の影響を受ける可能性があります

## 15.2 化学物質の安全性評価:

サプライヤーは化学物質の安全性の評価を実施していません。

## セクション16 :その他の情報

安全データシートに関する法律: SDS は、製品が市場に投入さ

れる国の公用語で提供される必要があります。この安全データシートは、規則 (EC) No 1907/2006 (委員会規則 (EU) 2020/878) の付属書 II - 安全データシート編集ガイドに従って作成されています。

リスク管理方法に関する以前の安全データシートに関連する変更:関連なしセクション 2 に記載されている法律用語のテキスト: H318: 重篤な眼の損傷を引き起こします

す。

H412: 長期にわたる影響により水生生物に有害。

H314: 重篤な皮膚の火傷や眼の損傷を引き起こす。

セクション 3 に記載されている法律用語のテキスト:示されている用語は製品自体を

指すものではなく、情報提供のみを目的としており、セクション 3 に記載されている個々のコンポーネントを指します。CLP規則 (EC) No 1272/2008:水生急性 1:

H400 - 水生生物に対して非常に有毒です。

水生慢性毒性 1: H410 - 水生生物に対して非常に有毒で、長期にわたる影響があります。

眼に対する重篤な損傷。1: H318 - 重篤な眼の損傷を引き起こす。

眼刺激性。2: H319 - 重篤な眼刺激を引き起こす。

皮膚腐食性 1C: H314 - 重篤な皮膚の火傷および眼の損傷を引き起こす。

STOT SE 3: H335 - 呼吸器への刺激を引き起こす可能性があります。

分類手順:眼に対する重篤な損傷 1:

計算方法 水生慢性毒性 3: 計算方法 皮膚

腐食性 1: 計算方法

トレーニングに関するアドバイス:この

製品を使用するスタッフの産業リスクを防ぎ、この安全データシートと製品のラベルの理解と解釈を容易にするために、トレーニングをお勧めします。

主な書誌情報源: <http://echa.europa.eu> <http://eur-lex.europa.eu>略語と頭

字語:



セクション 16: その他の情報 (続き)

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定  
IMDG: 国際海上危険物規則  
IATA: 国際航空運送協会  
ICAO: 国際民間航空機関  
COD: 化学的酸素要求量  
BOD5: 5日間の生化学的酸素要求量  
BCF: 生物濃縮係数  
LD50: 致死量50  
LC50: 致死濃度50  
EC50: 有効濃度50  
LogPOW: オクタノール/水分配係数  
Koc: 有機炭素の分配係数  
UFI: 固有の式識別子  
IARC: 国際がん研究機関

この安全データシートに記載されている情報は、欧州および各国の現行法および情報源、技術的知識に基づいていますが、その正確性を保証するものではありません。この情報は製品の特性を保証するものではなく、単に安全要件の説明です。この製品を使用する人の職業上の方法論および条件は、当社の認識または管理の範囲外であり、化学製品の取り扱い、保管、使用、廃棄に関する法的要件を満たすために必要な措置を講じることは、最終的にはユーザーの責任です。この安全データシートの情報は、この製品のみに関するものであり、指定された目的以外には使用しないでください。